



**Hewlett Packard**  
Enterprise

# HPE Insight Management 7.6 インストールおよびアップグレードリリースノート

## 摘要

本書では、HPE Insight Management リリースの更新について説明し、HPE Insight Management の最新バージョンのインストールまたは最新バージョンへのアップグレードについても説明します。

部品番号: 757412-198  
発行: 2016 年 12 月  
版数: 1

# 目次

<b>HPE Insight Management 7.6 リリースの概要 .....</b>	<b>5</b>
リリースの目的.....	5
インストールの要件と前提条件.....	5
配布メディア.....	5
配布メディアの入手.....	5
配布メディアの内容.....	5
日本語のサポート.....	11
中国語のサポート.....	11
新しい機能および変更された機能.....	11
HPE Insight Management Advisor.....	11
HPE Insight Management インストーラー.....	12
その他の HPE Insight Management コンポーネント.....	12
終了したサポート.....	13
CMS で終了したサポート.....	13
管理対象ノードで終了したサポート.....	13
改訂されたドキュメント.....	13
<b>インストールおよびアップグレードノート.....</b>	<b>16</b>
HPE Insight Management のインストールドキュメントの入手.....	16
Microsoft SQL の潜在的なデータベースエラー.....	16
7.6 の既知の問題と修正.....	19
HPE Operations Orchestration のインストールまたはアップグレード時にエラーが 発生する.....	19
HPE Insight Management のインストールエラー.....	20
英語以外の OS のアップグレード中のエラー.....	20
HPE MSA 2040/1040 ストレージアレイのサポート.....	20
HPE Insight Management のアップグレード.....	21
アップグレードパス.....	21
アップグレード前の現在の CMS 構成のバックアップ.....	22
アップグレードに関する注意事項.....	22
HPE Insight Management のインストール.....	23
インストールとアップグレードにかかる時間.....	23
インストールの開始前にウィルススキャナーを無効にする.....	24
インストールに関する注意事項.....	24
インストール後の注意事項.....	25
共有ゲストを含む IO サービスを展開するために HPE Integrity VM バージョン 6.3 で必要なパッチ.....	25
HPE Insight Management のアンインストールの注意事項.....	25
Internet Explorer のセキュリティ強化に関する注意事項.....	25
<b>Web サイト.....</b>	<b>26</b>
<b>サポートと他のリソース.....</b>	<b>27</b>
Hewlett Packard Enterprise サポートへのアクセス.....	27
アップデートへのアクセス.....	27
カスタマーセルフリペア (CSR) .....	28

リモートサポート（HPE 通報サービス） .....	28
保証情報 .....	28
規定に関する情報 .....	29
ドキュメントに関するご意見、ご指摘 .....	29

<b>追加のサポート情報 .....</b>	<b>30</b>
------------------------	-----------

## ご注意

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。Hewlett Packard Enterprise 製品およびサービスに対する保証については、当該製品およびサービスの保証規定書に記載されています。本書のいかなる内容も、新たな保証を追加するものではありません。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書中の技術的あるいは校正上の誤り、脱落に対して、責任を負いかねますのでご了承ください。

本書で取り扱っているコンピューターソフトウェアは秘密情報であり、その保有、使用、または複製には、Hewlett Packard Enterprise から使用許諾を得る必要があります。FAR 12.211 および 12.212 に従って、商用コンピューター・ソフトウェア、コンピューター・ソフトウェア資料、および商用製品の技術情報は、ベンダー標準の商用ライセンスのもとで米国政府に使用許諾が付与されます。

他社の Web サイトへのリンクは、Hewlett Packard Enterprise の Web サイトの外に移動します。Hewlett Packard Enterprise は、Hewlett Packard Enterprise の Web サイト以外にある情報を管理する権限を持たず、また責任を負いません。

## 商標

Microsoft®、Windows®、Windows NT®、Windows XP®、Windows 7®、および Windows Vista®は、Microsoft Corporation の商標です。

Oracle は、Oracle および/またはその関連会社の登録商標です。

EMC®、SYMMETRIX®、VMAX®は、米国およびその他の国における EMC Corporation の登録商標または商標です。

# HPE Insight Management 7.6 リリースの概要

## リリースの目的

HPE Insight Management 7.6 リリースは、ハードウェアおよびソフトウェアの最新のリリースをサポートしており、Hewlett Packard Enterprise のお客様のビジネスニーズを満たすように製品を強化しています。HPE Insight Management 7.6 は、既存のオペレーティングシステムおよびハイパーバイザーのアップデート、ならびにソフトウェアの既知の問題のフィックスを提供します。

### 注記:

HPE Insight Management 7.6 リリースでは、多くのドキュメントが改訂されています。ドキュメントが改訂されていない場合は、これまでの版が引き続き適用されます。改訂されたドキュメントについて詳しくは、[改訂されたドキュメント](#)を参照してください。

## インストールの要件と前提条件

- 今回のリリースに関するハードウェア、ファームウェア、およびソフトウェア要件のリストについては、*HPE Insight Management サポートマトリックス*を参照してください。
- インストールおよびアップグレードの前提条件は、*HPE Insight Management インストール前のワークシート*に記述されています。

HPE Insight Management のインストールとユーザードキュメントは、[Hewlett Packard Enterprise Information Library](#) で入手できます。

## 配布メディア

HPE Insight Management 7.6 リリースの物理配布メディアには、すべての ISO イメージが含まれます。これを使用して、HPE Insight Management バージョン 7.6 の新規インストールや、HPE Insight Management バージョン 7.6 へのアップグレードが可能です。

## 配布メディアの入手

HPE Insight Management 7.6 の配布メディアは、次のいずれかの提供元を介して入手します。

- Hewlett Packard Enterprise または Hewlett Packard Enterprise 製品販売店。
- HPE Software Depot から ISO イメージをダウンロード : <http://www.hpe.com/support/softwaredepot>
- トライアル版を HPE Insight Management の Web サイトからダウンロード : <http://www.hpe.com/info/servermanagement-ja>

## 配布メディアの内容

### HPE Insight Management 7.6

HPE Insight Management 7.6 配布メディアには、次のコンポーネントのアップデートが含まれます。

- HPE Systems Insight Manager
- HPE System Management Homepage
- HPE バージョンコントロールレポジトリマネージャー
- HPE Insight Control サーバー移行
- HPE Insight Control 仮想マシン管理
- HPE Matrix Operating Environment キャパシティプランニング機能、設定およびワークロード管理機能、および HPE Insight Capacity Advisor Consolidation ソフトウェア

- HPE Matrix OE インフラストラクチャオーケストレーション
- HPE Matrix OE リカバリ管理
- HPE Storage Provisioning Manager
- HPE Virtual Connect Enterprise Manager
- HPE Insight Management MIB

---

**注記:**

HPE Insight Control サーバープロビジョニングは、HPE Insight Management DVD には含まれていません。HPE Insight Control サーバープロビジョニングとそのドキュメントは <http://www.hpe.com/info/insightupdates> からダウンロードできます。

---

❗ **重要:**

HPE Storage Provisioning Manager は、32 ビットインストーラーから 64 ビットインストーラーに変更されています。これにより、デフォルトのインストール場所は、C:\Program Files(x86)\HP\Storage Provisioning Manager から C:\Program Files\HP\Storage Provisioning Manager に変更されます。SPM を以前のバージョンから 2.6.0 にアップグレードすると、インストーラーは、HPE SPM カタログ、構成ファイル、および登録されているプラグインを新しいインストール場所にコピーします。

インストールの実行中に、次の問題が発生する場合があります。

- インストールが失敗した場合は、HPE SPM を再インストールしてください。
- カタログファイルおよび他の構成ファイルが state フォルダーに存在しない場合は、現在の HPE SPM インストールパスにある state-old フォルダーからそれらのファイルをコピーします。

---

❗ **重要:**

HPE Insight Management 7.6 でサポートされているが ISO DVD イメージには含まれていないコンポーネントに対するアップデートをダウンロードするには (HPE Matrix KVM Private Cloud、HP Insight Control サーバー配備、HPE Insight Control サーバープロビジョニングを含む)、HPE Insight Management のダウンロード Web サイトを参照してください。 <http://www.hpe.com/info/insightupdates>

これらのアップデートキットのインストールについては、*HPE Matrix KVM Private Cloud お使いになる前に* (<http://www.hpe.com/info/matrixoe/docs>) および *HPE Insight Control サーバープロビジョニングインストールガイド* (<http://www.hpe.com/info/insightcontrol/docs>) を参照してください。

---

❗ **重要:**

HPE Matrix OE のバージョンごとに、特定の SPP のリリースがサポートされます。あるバージョンの HPE IC サーバープロビジョニングを使用していて、そのバージョン番号が HPE Matrix OE のバージョンと一致しないときには、ビルドプランを変更して、HPE Matrix OE がサポートするバージョンに一致するドライバーパッケージと SPP メディアを使用する必要があります。

---

**表 1 : サポートされているバージョンの HPE Matrix OE および HPE IC サーバードプロビジョニング**

HPE Matrix OE のバージョン	サポートされる HPE IC サーバードプロビジョニングのバージョン	注記
7.2	7.2	SPP バージョン 2013.02.0 を使用する必要があります。
7.2.1	7.2.1	SPP バージョン 2013.02.0 を使用する必要があります。
7.2.2	7.2.2	SPP バージョン 2013.09B.0 または 2013.09C.0 を使用する必要があります。
7.3	7.2.2	SPP バージョン 2013.09B.0 または 2013.09C.0 を使用する必要があります。
7.3.1	7.3.1、7.4.1	SPP バージョン 2014.02.0 または 2014.02b.0 を使用する必要があります。
7.3.2	7.3.1、7.3.2、7.4、7.4.1	SPP バージョン 2014.06.0 を使用する必要があります。
7.4	7.4、7.4.1	SPP バージョン 2014.09.0 を使用する必要があります。
7.4.1	7.4、7.4.1	SPP バージョン 2015.04.0 を使用する必要があります。
7.5	7.5、7.5.1	SPP バージョン 2015.06.0 を使用する必要があります。
7.5.1	7.5.1	SPP バージョン 2016.04.0 を使用する必要があります。
7.6	7.6	SPP バージョン 2016.10.0 を使用する必要があります。

**表 2 : HPE Insight Control サーバードプロビジョニングのサポート済みアップグレードパス**

	7.4.0a へ <sup>1</sup>	7.4.1 へ	7.5 へ	7.5.1 へ	7.6 へ
7.4 から	可	可	可	可	—
7.4.0a から <sup>1</sup>	—	可	可	可	—
7.4.1 から	—	—	可	可	可

表は続く

	7.4.0a へ <sup>1</sup>	7.4.1 へ	7.5 へ	7.5.1 へ	7.6 へ
7.5 から	—	—	—	可	可
7.5.1 から	—	—	—	—	可

<sup>1</sup> これらのバージョンの HPE IC サーバープロビジョニングは更新のみであり、新しいアプライアンスとしてのインストールには使用できません。最初に適切な古いバージョンをインストールしてから更新を適用する必要があります。

**❗ 重要:**

7.4.1 より低いバージョンの HPE IC サーバープロビジョニングがインストールされている場合は、まず 7.4.1 にアップデートし、その後 7.6 にアップデートする必要があります。ご使用のアプライアンスが 7.5.1 である場合は、7.5.1a にアップグレードし、その後 7.6 にアップグレードする必要があります。HPE IC サーバープロビジョニングを 7.2.x または 7.3.x からバージョン 7.5.1 にアップデートする手順については、<http://www.hpe.com/info/insightcontrol/docs> の HPE Insight Control サーバープロビジョニングインストールガイドを参照してください。

詳しくは、HPE Insight Management サポートマトリックス (<http://www.hpe.com/info/insightmanagement/docs>) を参照してください。

**HPE Insight Management 7.6 DVD の内容**

次の表では、HPE Insight Management のバージョン 7.6 配布メディアの内容を示します。7.6 リリースで更新済みのチェックマークは、最後の DVD リリース (バージョン 7.5.1) 以降に更新されたソフトウェアのバージョンが、7.6 のメディアに含まれることを示します。

**HPE Insight Management 7.6 DVD #1**

DVD #1 には、HPE Insight Management インストーラーと、HPE Systems Insight Manager、HPE Insight Control、および HPE Virtual Connect Enterprise Manager が収録されています。

**表 3 : HPE Insight Management DVD #1 (デュアルレイヤー) の内容**

HPE Insight Management DVD #1 に含まれるソフトウェアとバージョン	7.6 リリースで更新済み
HPE Insight Management インストーラー	✓
HPE Insight Management Advisor	✓
HPE Systems Insight Manager	✓
HPE System Management Homepage	✓
HPE バージョンコントロールレポジトリマネージャー	✓
HPE Insight Control サーバー移行	✓
HPE Insight Control 電力管理	✓
HPE Insight Control パフォーマンス管理	✓

表は続く



HPE Insight Management DVD #1 に含まれるソフトウェアとバージョン	7.6 リリースで更新済み
HPE Insight Control 仮想マシン管理	✓
HPE Virtual Connect Enterprise Manager (VCEM)	✓
HPE Managed System Setup Wizard	✓

**注記:**

HPE Insight Control サーバープロビジョニングは、HPE Insight Management DVD には含まれていません。HPE Insight Control サーバープロビジョニングとそのドキュメントは <http://www.hpe.com/info/insightupdates> からダウンロードできます。

## HPE Insight Management DVD #2

DVD #2 は、HPE Insight Management DVD #1 と組み合わせて使用され、HPE Matrix Operating Environment キャパシティプランニング機能、設定およびワークロード管理機能、および HPE Insight Capacity Advisor Consolidation ソフトウェアを収録しています。

**表 4 : HPE Insight Management DVD #2 (シングルレイヤー) の内容**

HPE Insight Management DVD #2 に含まれるソフトウェアとバージョン	7.6 リリースで更新済み
<p>HPE Matrix Operating Environment 7.6 には、以下のものが含まれます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• HPE Matrix Operating Environment キャパシティプランニング機能、設定およびワークロード管理機能、および HPE Insight Capacity Advisor Consolidation ソフトウェア</li> <li>• HPE Matrix OE リカバリ管理</li> <li>• HPE Matrix OE インフラストラクチャオーケストレーション</li> <li>• HPE Storage Provisioning Manager</li> </ul> <p><b>注記:</b></p> <p>HPE SPM バージョンは 2.6.0 に更新されました</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• HPE SPM Adapter for EMC Symmetrix VMAX</li> </ul>	✓

## オープンソースコード

HPE Insight Management 7.6 DVD には、以下のコンポーネントのオープンソースが含まれます。

- HPE Insight Control サーバーの移行 : \open source\ICmigr
- HPE Virtual Connect Enterprise Manager : \open source\hpcvem

HPE Insight Management コンポーネント (ライセンスタイプに GPL および LGPL が含まれる) で使用されるオープンソースコードは、HPE Insight Management 配布メディアに zip 形式で同梱されています。また、Hewlett Packard Enterprise の Web サイトで入手することもできます。

**表 5 : Hewlett Packard Enterprise の Web サイトで入手できるオープンソースコード**

ソフトウェア名	Hewlett Packard Enterprise の Web サイト
<ul style="list-style-type: none"> <li>• HPE CloudSystem Foundation および HPE CloudSystem Enterprise</li> <li>• HPE Insight Control サーバープロビジョニング</li> </ul>	<a href="http://www.hpe.com/software/opensource">http://www.hpe.com/software/opensource</a> (英語)

**表 6 : HPE Insight Management 7.6 の配布メディアに含まれるオープンソースコード**

ソフトウェア名	オープンソースコードのパス
<b>DVD #2</b>	
HPE Insight Management インストーラー	\open source\hpic
HPE Systems Insight Manager	\open source\hpsim
HPE System Management Homepage	\open source\sysmgmt
HPE バージョンコントロールレポジトリマネージャー	\open source\crep
<b>HPE Insight Control :</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• HPE Insight Control パフォーマンス管理</li> <li>• HPE Insight Control 電力管理</li> <li>• HPE Insight Control 仮想マシン管理</li> <li>• HPE Insight Control サーバー移行</li> </ul>	\open source\ICperf \open source\ICpwr \open source\ICvirt \open source\ICmigr
HPE Insight managed system setup wizard <sup>1</sup>	\open source\ MatrixOE
HPE Matrix Operating Environment キャパシティプランニング機能、設定およびワークロード管理機能、および HPE Insight Capacity Advisor Consolidation ソフトウェア <sup>1</sup>	\open source\ MatrixOE
HPE WMI Mapper	\open source\wmimap
HPE Matrix OE インフラストラクチャオーケストレーション	\open source\MatrixIO
HPE Storage Provisioning Manager	\open source\spm

表は続く

ソフトウェア名	オープンソースコードのパス
HPE Virtual Connect Enterprise Manager	\open source\hpcvem
HPE Matrix OE インフラストラクチャオーケストレーションのバーストコネクタ	contrib\hpio-connecter-src.zip  <b>注記:</b> コネクタのソースコードに DVD から直接アクセスすることはできません。コネクタのソースコードは、HPE Matrix OE インフラストラクチャオーケストレーションのインストールディレクトリの contrib サブディレクトリにインストールされます。

<sup>1</sup>\open source\MatrixOE ディレクトリには、BlazeDS のオープンソースコードのみが含まれます。

## HPE Insight Control の拡張機能

次の HPE Insight Control の拡張機能を別途ダウンロードできます。

- **HPE Insight Control for Microsoft System Center** は、Microsoft System Center 環境での使用を可能にする拡張機能を HPE Insight Control に提供します。
- **HPE OneView for VMware vCenter** は、VMware vCenter Server との統合を可能にする拡張機能を HPE Insight Control に提供します。

これらの拡張機能を取得するには、HPE Insight Management の DVD ダウンロードおよびリファレンスの Web サイトから、ISO イメージをダウンロードします。

<http://www.hpe.com/info/insightupdates>

## 日本語のサポート

HPE Insight Management の日本語サポートの情報については、次の Web サイトを参照してください。

<http://www.hpe.com/jp/insight>

## 中国語のサポート

HPE Insight Management の中国語サポートの情報については、次の Web サイトを参照してください。

<https://www.hpe.com/cn/zh/home.html>

## 新しい機能および変更された機能

次の項では、HPE Insight Management Advisor で導入された変更、および HPE Insight Management のインストールと最新リリースからのアップグレードのプロセスについて説明します。

### 注記:

HPE Insight Management 7.6 は System Management Homepage 7.6 をサポートしています。

## HPE Insight Management Advisor

HPE Insight Management Advisor 7.6 リリースには、次の製品拡張機能が含まれます。HPE Insight Management 7.6 リリースに該当する変更点は以下のとおりです。

- 次のデータベースのサポート :
  - Microsoft SQL Server 2012 SP3 Express Edition
  - Microsoft SQL Server 2012 SP3 Standard Edition
  - Microsoft SQL Server 2012 SP3 Enterprise Edition
  - Microsoft SQL Server 2012 SP3 Business Intelligence Edition
  - Microsoft SQL Server 2012 SP3 Web Edition (HPE SIM 用にのみサポートされます)
  - Microsoft SQL Server 2016 Express Edition
  - Microsoft SQL Server 2016 Standard Edition
  - Microsoft SQL Server 2016 Enterprise Edition
  - Microsoft SQL Server 2016 Web Edition (HPE SIM 用にのみサポートされます)
- 次のオペレーティングシステムのサポート :
  - Windows Server 2016 Standard、Essentials、Datacenter、および Hyper-V Editions
  - Windows Nano Server 2016
  - HPE SIM 用にのみサポートされる Windows Storage Server 2016
- Google Chrome 50 以降のサポート
- Adobe Flash Player 22 以降のサポート

## HPE Insight Management インストーラー

7.6 リリースの HPE Insight Management インストーラーには、次の製品拡張機能が含まれます。HPE Insight Management 7.6 リリースには、次の変更が適用されています。

- 次のデータベースのサポート :
  - Microsoft SQL Server 2012 SP3 Express Edition
  - Microsoft SQL Server 2012 SP3 Standard Edition
  - Microsoft SQL Server 2012 SP3 Enterprise Edition
  - Microsoft SQL Server 2012 SP3 Business Intelligence Edition
  - Microsoft SQL Server 2012 SP3 Web Edition (HPE SIM 用にのみサポートされます)
  - Microsoft SQL Server 2016 Express Edition
  - Microsoft SQL Server 2016 Standard Edition
  - Microsoft SQL Server 2016 Enterprise Edition
  - Microsoft SQL Server 2016 Web Edition (HPE SIM 用にのみサポートされます)
- 次のオペレーティングシステムのサポート :
  - Windows Server 2016 Standard、Essentials、Datacenter、および Hyper-V Editions
  - Windows Nano Server 2016
  - HPE SIM 用にのみサポートされる Windows Storage Server 2016
- HPE Insight Management のバージョン 7.6 への直接アップグレードは、7.4 以降から行う場合にのみサポート
- Google Chrome 50 のサポート
- Adobe Flash Player 22 以降のサポート

## その他の HPE Insight Management コンポーネント

HPE Insight Management コンポーネントの新機能および変更された機能は、個々のリリースノートに含まれています。

表 7: リリースノートの Web サイト

リリースノートのタイトル	Web サイト
<i>HPE Systems Insight Manager 7.6</i> リリースノート	<a href="http://www.hpe.com/info/foundationmgmt/docs">http://www.hpe.com/info/foundationmgmt/docs</a>
<i>HPE Insight Control 7.6</i> リリースノート	<a href="http://www.hpe.com/info/insightcontrol/docs">http://www.hpe.com/info/insightcontrol/docs</a>
<i>HPE Matrix Operating Environment 7.6</i> リリースノート	<a href="http://www.hpe.com/info/matrixoe/docs">http://www.hpe.com/info/matrixoe/docs</a>
<i>HPE Virtual Connect Enterprise Manager 7.6</i> リリースノート	<a href="http://www.hpe.com/info/insightmanagement/docs">http://www.hpe.com/info/insightmanagement/docs</a>

## 終了したサポート

サポートされるシステムについて詳しくは、HPE Insight Management サポートマトリックス (<http://www.hpe.com/info/insightmanagement/docs>) を参照してください。

次のソフトウェアサポートは、このリリースで終了しました。

## CMS で終了したサポート

### OS

- Microsoft Windows Server 2008 SP2
- VMware ESX 4.1 Update 3
- VMware ESXi 4.1 Update 4
- VMware ESXi 5.0 Update 1
- VMware ESXi 5.0 Update 2
- VMware ESXi 5.0 Update 3
- VMware vSphere (ESXi) 5.1 Update 1
- VMware vSphere (ESXi) 5.1 Update 2
- VMware vSphere (ESXi) 5.1 Update 3

## 管理対象ノードで終了したサポート

- HPE 3PAR 5000
- VMware ESX 4.1 Update 3
- VMware ESXi 4.1 Update 4
- VMware ESXi 5.0 Update 1
- VMware ESXi 5.0 Update 2
- VMware ESXi 5.0 Update 3
- VMware vSphere (ESXi) 5.1 Update 1
- VMware vSphere (ESXi) 5.1 Update 2
- VMware vSphere (ESXi) 5.1 Update 3

## 改訂されたドキュメント

HPE Insight Management の最新の英語版ユーザードキュメントとホワイトペーパーはすべて、**Hewlett Packard Enterprise Information Library** からオンラインで入手できます。

---

## 注記:

HPE Insight Management の英語版ドキュメントは、日本語と簡体字中国語に翻訳されています。日本語版の最新ドキュメントは [http://www.hpe.com/jp/proliantessentials\\_manual](http://www.hpe.com/jp/proliantessentials_manual) から入手できます。HPE SIM のユーザードキュメントは、さらに多くの言語に翻訳されています。

---

HPE Insight Management 7.6 リリースでは、次のドキュメントが改訂されています。

### HPE Insight Management

- *HPE Insight Management* お使いになる前に
- *HPE Insight Management* インストールおよびアップグレードリリースノート
- *HPE Insight Management* インストール/コンフィギュレーションガイド
- *HPE Insight Management* インストーラーのオンラインヘルプ
- *HPE Insight Management* インストール前のワークシート
- *HPE Insight Management* クイックインストールガイド
- *HPE Insight Management Systems Insight Manager Services* ヘルプ
- *HPE Insight Management* サポートマトリックス

### HPE Systems Insight Manager

- *HPE Systems Insight Manager Command Line Guide*
- *HPE Systems Insight Manager Database Tables*
- *HPE Systems Insight Manager for Microsoft Windows* インストール/コンフィギュレーションガイド
- *HPE Systems Insight Manager Linux* 用インストール/コンフィギュレーションガイド
- *HPE Systems Insight Manager for HP-UX* インストール/コンフィギュレーションガイド
- *HPE Systems Insight Manager* オンラインヘルプ
- *HPE Systems Insight Manager* リリースノート
- *HPE Systems Insight Manager* テクニカルリファレンスガイド
- *HPE Systems Insight Manager* ユーザーガイド

### HPE System Management Homepage

- *HPE System Management Homepage* インストール/コンフィギュレーションガイド
- *HPE System Management Homepage* オンラインヘルプ
- *HPE System Management Homepage* リリースノート
- *HPE System Management Homepage* ユーザーガイド

### HPE Insight Control

- *HPE Insight Control* リリースノート
- *HPE Insight Control* 電力管理オンラインヘルプ
- *HPE Insight Control* 電力管理ユーザーガイド
- *HPE Insight Control* パフォーマンス管理オンラインヘルプ
- *HPE Insight Control* パフォーマンス管理ユーザーガイド
- *HPE Insight Control* 仮想マシン管理オンラインヘルプ
- *HPE Insight Control* 仮想マシン管理ユーザーガイド
- *HPE Insight Control* サーバー移行オンラインヘルプ
- *HPE Insight Control* サーバー移行ユーザーガイド
- *HPE Insight Control* サーバープロビジョニングのオンラインヘルプ
- *HPE Insight Control* サーバープロビジョニングインストールガイド
- *HPE Insight Control* サーバープロビジョニング管理者ガイド

### HPE Matrix Operating Environment

- *HPE Matrix Operating Environment* お使いになる前に
- *HPE Matrix Operating Environment Integrity* インストール/構成ガイド

- *HPE Matrix Operating Environment* オンラインヘルプ
- *HPE Matrix Operating Environment* リリースノート

#### **HPE Virtual Connect Enterprise Manager**

- *HPE Virtual Connect Enterprise Manager* コマンドラインインターフェイスユーザーガイド
- *HPE Virtual Connect Enterprise Manager* オンラインヘルプ
- *HPE Virtual Connect Enterprise Manager* リリースノート
- *HPE Virtual Connect Enterprise Manager* ユーザーガイド

#### **HPE バージョンコントロールレポジトリマネージャー**

- *HPE* バージョンコントロールインストールガイド
- *HPE* バージョンコントロールレポジトリマネージャーオンラインヘルプ
- *HPE* バージョンコントロールレポジトリマネージャーリリースノート
- *HPE* バージョンコントロールレポジトリマネージャーユーザーガイド

#### **HPE Capacity Advisor**

- *HPE Capacity Advisor* オンラインヘルプ
- *HPE Capacity Advisor* ユーザーガイド

#### **HPE Matrix Operating Environment リカバリ管理**

- *HPE Matrix Operating Environment* リカバリ管理オンラインヘルプ
- *HPE Matrix Operating Environment* リカバリ管理ユーザーガイド

#### **HPE Matrix Operating Environment 論理サーバー管理**

- *HPE Matrix Operating Environment* ビジュアル化および論理サーバーオンラインヘルプ
- *HPE Matrix Operating Environment* 論理サーバー管理ユーザーガイド

#### **HPE Matrix Operating Environment インフラストラクチャオーケストレーション**

- *HPE Matrix Operating Environment* インフラストラクチャオーケストレーションユーザーガイド

#### **HPE Storage Provisioning Manager**

- *HPE Storage Provisioning Manager* オンラインヘルプ
- *HPE Storage Provisioning Manager* ユーザーガイド

#### **HPE Application Discovery**

- *HPE Application Discovery* オンラインヘルプ
- *HPE Application Discovery* ユーザーガイド

#### **HPE Global Workload Manager**

- *HPE Global Workload Manager* オンラインヘルプ
- *HPE Global Workload Manager* ユーザーガイド

#### **HPE iCAP Manager**

- *HPE iCAP Manager* オンラインヘルプ

#### **HPE Insight Managed System Setup Wizard**

- *HPE Insight Managed System Setup Wizard* スタートガイド
- *HPE Insight Managed System Setup Wizard* オンラインヘルプ

# インストールおよびアップグレードノート

この章には、HPE Insight Management のインストールドキュメントへのリンクと、HPE Insight Management バージョン 7.6 へのアップグレード、HPE Insight Management バージョン 7.6 の新規インストール、または HPE Insight Management ソフトウェアのアンインストールの前に読んでおくべき注意事項が含まれます。

---

## 注記:

HPE Matrix OE リカバリ管理を使用するディザスタリカバリソリューションを計画する場合、プライマリサイトとリモートサイトで CMS およびストレージ管理サーバーに一意の名前を付ける必要があります。プライマリサイトとリモートサイトの CMS は、互いの名前と IP アドレスを解決できる必要があります。プライマリサイトとリモートサイトのストレージ管理サーバーには、CMS からネットワーク経由でアクセスできる必要があります。プライマリサイトとリモートサイトでは、ハイパーバイザーホストとすべての管理サーバー (vCenter などのホスト) に一意の名前を付ける必要があります。

---

## 注記:

HPE Matrix OE リカバリ管理バージョン 7.6 にアップグレードするときに、既存の `dr.properties` ファイルが `dr.properties-save` に移され、新しい `dr.properties` がインストールされます。アップグレードが完了した後に、新旧の `dr.properties` ファイルの内容を手動でマージする必要があります。

---

## HPE Insight Management のインストールドキュメントの入手

*HPE Insight Management* インストール/コンフィギュレーションガイドおよびその他の関連する HPE Insight Management のインストールドキュメントは、[Hewlett Packard Enterprise Information Library](#) から入手できます。

HPE Insight Management のインストールドキュメントの PDF 版は、HPE Insight Management DVD #1 の起動画面のドキュメントタブでも参照できます。

---

## ❗ 重要:

HPE Insight Management DVD に含まれるドキュメントのアップデート版を Web で入手できる場合があります。このため、最新のドキュメントを入手するには [Hewlett Packard Enterprise Information Library](#) を参照することをおすすめします。

---

## Microsoft SQL の潜在的なデータベースエラー

以下の表に記載された SQL データベースエラーは、SQL データベースアップグレードの際に発生する可能性がありますと Microsoft が認識している、既知の問題です。SQL データベースをアップグレードする際、または HPE Insight Management を新しくインストールする際に、インストールの一部として CMS 上の既存のデータベースが自動的にアップグレードされる場合にも、同じエラーが発生する可能性があります。

「エラーコード」列に、SQL Server 2008 Express R2 へのアップグレードが成功しなかった場合に表示されるエラーコードを示します。



表 8 : Microsoft SQL データベースのアップグレードエラーおよび推奨処置

エラーコード	原因	推奨処置および詳細情報のリンク
1035451685	<p>Windows 2008 R2 SP1 がインストールされている CMS で Microsoft SQL 2014 Express をアップグレードする際に、「サービスとしてログオン」および「サービスとしてログオンを拒否する」の両方のローカルセキュリティポリシーに Administrator が追加されていると、アップグレードが失敗する場合があります。</p> <p>「サービスとしてログオンを拒否する」のセキュリティ設定は、「サービスとしてログオン」の設定より優先されます。このため、SQL サービスを起動できなくなります。</p>	<p>ローカルセキュリティポリシーで「サービスとしてログオンを拒否する」を無効にします。</p>
2067922429	<p>このエラーは、サーバーにインストールされている Microsoft SQL コンポーネントと、Microsoft SQL 2008 Express R2 インストーラーにパッケージされているコンポーネントとの間で、CPU アーキテクチャーが一致しないために発生します。64 ビットの Microsoft SQL コンポーネントがサーバーにインストールされていると、このエラーが発生します。</p> <p>このエラーコードは、x64 サーバーのみで発生します。</p>	<p>64 ビットのレジストリノードに、Microsoft SQL 2005 SP3 以降ではないバージョンの Microsoft SQL コンポーネントが含まれているかどうかを特定して、64 ビットの Microsoft SQL コンポーネントがサーバーにインストールされているかどうかを確認します。</p> <p>解決方法としては、64 ビットの Microsoft SQL コンポーネントを削除して、DVD コンポーネントを再インストールします。</p> <p>詳しくは、<a href="http://social.msdn.microsoft.com/Forums/en-US/sqlsetupandupgrade/thread/4e73ec8b-fe41-41a7-8fc4-1246836f61a7/">http://social.msdn.microsoft.com/Forums/en-US/sqlsetupandupgrade/thread/4e73ec8b-fe41-41a7-8fc4-1246836f61a7/</a>を参照してください。</p>

表は続く

エラーコード	原因	推奨処置および詳細情報のリンク
2068052081	<p>Microsoft SQL 2008 インストーラー以降で、正しくない.NET パッケージがデフォルトで使用されています。</p> <p>HPE Insight Management の DVD は、.NET 3.5 SP1 をサポートします。.NET 4.0 の完全なパッケージがインストールされていないと、このエラーが表示されます。</p>	<p>システムで.NET 4.0 が利用可能であるかどうか、および完全なパッケージがインストールされているか、それとも一部のコンポーネントのみがインストールされているかを確認します。</p> <p>一部のコンポーネントのみが存在する場合は、これらの.NET 4.0 コンポーネントをアンインストールして、アップグレードを再開します。</p>
2146823279	<p>CMS に正しくない認証情報が入力されています。</p>	<p>ドメイン名、ユーザー名、およびパスワードを確認して、正しい認証情報を確認して入力します。</p> <p>詳しくは、次を参照してください。<a href="http://social.msdn.microsoft.com/Forums/en/sqlxpress/thread/e4ce922d-68ec-44bc-a62d-6defde3d881f">http://social.msdn.microsoft.com/Forums/en/sqlxpress/thread/e4ce922d-68ec-44bc-a62d-6defde3d881f</a></p>
2068578304	<p>次の 2 つの原因が考えられます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• ユーザーアカウントで、対話型ログオンが許可されていない。</li> <li>• Microsoft SQL Server 2008 のインストールフォルダーに、アーカイブ属性セットが含まれる。アーカイブ属性セットは、Microsoft SQL Server 2008 セットアッププログラムがセットアッププロセスでインストールフォルダーの検証に使用する除外リストに含まれます。</li> </ul>	<p>問題の原因によって、次のいずれかの操作を実行します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Microsoft SQL 2008 R2 のアップグレードに使用しているユーザーアカウントに対して、対話型ログオンを許可する。</li> <li>• ナレッジベースの記事 (<a href="http://support.microsoft.com/kb/957453">http://support.microsoft.com/kb/957453</a>) に記載されている手順に従う。</li> </ul> <p>詳しくは、<a href="http://connect.microsoft.com/SQLServer/feedback/details/355293">http://connect.microsoft.com/SQLServer/feedback/details/355293</a> を参照してください。</p>

表は続く

エラーコード	原因	推奨処置および詳細情報のリンク
2067922940	パフォーマンスカウンターのレジストリハイブが壊れていると、Microsoft SQL インストーラーでエラーメッセージが表示されます。	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. コマンドプロンプトを開き、次のコマンドを入力してカウンターを修復します。  # LODCTR /R</li> <li>2. レジストリエディターを開いて、次のキーをエクスポートします（009 が英語のデフォルトキーです）。  HKLM\Software\Microsoft\Windows NT\CurrentVersion\Perflib\009  他の言語のデフォルトキー：フランス語が 00C、スペイン語が 00A、ドイツ語が 007 です。</li> <li>3. 同じ場所にある空の 00x キーに注意してください。これは、値のインポートが必要な場所です。</li> <li>4. エクスポートしたレジストリファイルを編集し、値 009 を値 007 で置き換えます。</li> <li>5. 変更した .reg ファイルを保存し、このファイルをダブルクリックしてインポートし直します。</li> <li>6. 再度インストールすると、SQL Express の手順が成功するはずです。</li> </ol> <p>詳しくは、以下を参照してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• <a href="http://support.microsoft.com/kb/300956">http://support.microsoft.com/kb/300956</a></li> <li>• <a href="http://social.technet.microsoft.com/wiki/contents/articles/event-id-3002-microsoft-windows-loadperf.aspx">http://social.technet.microsoft.com/wiki/contents/articles/event-id-3002-microsoft-windows-loadperf.aspx</a></li> </ul>
1035451685	Microsoft SQL サーバーで、以前にインストールしたサーバーに Microsoft SQL 2008 以降のレジストリキーが見つかりました。	<p>ナレッジベースの記事 (<a href="http://support.microsoft.com/kb/920114">http://support.microsoft.com/kb/920114</a>) に記載されているキーを削除します。</p> <p>詳しくは、<a href="http://social.msdn.microsoft.com/Forums/en/sqlsetupandupgrade/thread/62f0cd6b-bf78-46e0-b513-1556c0866241">http://social.msdn.microsoft.com/Forums/en/sqlsetupandupgrade/thread/62f0cd6b-bf78-46e0-b513-1556c0866241</a> を参照してください。</p>

## 7.6 の既知の問題と修正

### HPE Operations Orchestration のインストールまたはアップグレード時にエラーが発生する

#### 症状

特殊文字 (!#\$%^&()) を含む Windows ユーザー名を使用して HPE Insight Management をインストールまたはアップグレードすると、HPE Operations Orchestration Central で Welcome リンクの作成に失敗するため、HPE Matrix OE インフラストラクチャオーケストレーションのインストールに失敗します。

#### アクション

#### 手順

1. Windows のスタートメニューを開きます。
2. コンピューターを右クリックし、プロパティをクリックします。

3. 左ウィンドウで**システムの詳細設定**をクリックします。ダイアログボックスが表示されます。**詳細設定**タブをクリックします。
4. **環境変数**をクリックします。
5. <ユーザーアカウント名>の**ユーザー環境変数**というラベルが付いたセクションに、TMP と TEMP の両方が一覧表示される場合があります。
6. HPE Insight Management DVD のインストールが完了した後に、これらの元の値を復元する場合は、両方の変数の現在の値をバックアップします。
7. 両方の変数を編集します。特殊文字を含まないフォルダーを選択し、**OK** をクリックします。
8. **システムの詳細設定 (システムのプロパティ)** パネルで **OK** をクリックします。

HPE Insight Management DVD のインストールが完了したら、両方の変数の値を戻します。このアクションはオプションです。

HPE Insight Management DVD のインストールまたはアップグレードを開始する前に、上記の操作を実行して Windows の一時フォルダーを変更します。

## HPE Insight Management のインストールエラー

### 問題：

HPE SIM をバージョン 7.5 から 7.5 Update 1 にアップグレードすると、HPE SIM に含まれているコンポーネントだけがアップグレードされます。ただし、HPE SIM をインストールした後に HPE Insight Control バージョン 7.5 をインストールしようとする、次のエラーメッセージが表示されます。

```
Installation cannot proceed due to the following incompatibilities - HP  
Insight Control Power Management: found version 1.0, minimum upgradable  
version is 7.3.0
```

### 推奨処置：

この問題を解決するには、HPE SIM をバージョン 7.5 Update 1 にアップグレードする前に、まず HPE Insight Control 電力管理バージョン 7.5 をインストールすることをおすすめします。HPE SIM 7.5 Update 1 をインストール済みの場合は、IM\_7.5.0\_DVD\_1/ICpwr にある IPMSSetup.exe ファイルを使用して、HPE Insight Control 電力管理を個別にインストールする必要があります。

## 英語以外の OS のアップグレード中のエラー

### 問題：

英語以外の OS で Microsoft Windows Server バージョン 2008 R2 SP1 から 2012 R2 にアップグレードする際に、ユーザー名が\$で終わると、HPE Insight Management インストーラーサービスおよびデータベースサービスを開始できません。

### 推奨処置：

この問題を解決するには、英語以外の OS ではユーザー名を\$で終わらせることはできません。

## HPE MSA 2040/1040 ストレージアレイのサポート

### 問題：

GL200 ファームウェア以降を実行する HPE MSA 2040/1040 ストレージアレイが、正しくないプール容量をレポートしており、GL200 ファームウェアを実行している内部ストレージオブジェクト HPE MSA アレイを表示しています。ストレージシステムタブの容量情報セクションが、プールの容量を正確に反映していません。

### 推奨処置：

HPE MSA ソフトウェア管理ユーティリティを使用して、容量情報を取得します。

# HPE Insight Management のアップグレード

HPE Insight Management のアップグレードを開始する前に、*HPE Insight Management* インストール前のワークシートに記載されている情報を収集することをおすすめします。開始前にデータを収集しておくと、アップグレード中に必要な情報をすべて入力できます。

## アップグレードパス

このリリースでは、HPE Systems Insight Manager、HPE Insight Control、および HPE Matrix Operating Environment コンポーネントを HPE Insight Management DVD バージョン 7.4 から 7.6 へアップグレードすることがサポートされます。

### ❗ 重要:

バージョン 3.10 より前の HPE Insight Software DVD でインストールした HPE Systems Insight Manager コンポーネントや HPE Insight Control コンポーネント、またはバージョン 7.2 より前の HPE Insight Management DVD からインストールした HPE Matrix Operating Environment コンポーネントをバージョン 7.6 にアップグレードするには、2 段階のプロセスが必要です。アップグレードするには、すべてのソフトウェアを、最低限サポートされているバージョンおよびオペレーティングシステムにする必要があります。詳しくは、*HPE Insight Management* インストール/コンフィギュレーションガイドを参照してください。

次の表に、HPE Insight Management の各コンポーネントのアップグレードパスを示します。インストーラーによって、Insight Management コンポーネントが、サポートされる最小バージョンからバージョン 7.6 に自動的にアップグレードされます。

表 9 : HPE Insight Management 7.6 へのサポート対象アップグレードパス

HPE Insight Management のコンポーネント名	最小バージョン
HPE Systems Insight Manager	7.4
HPE System Management Homepage	7.4
HPE Insight mxsync ユーティリティ	7.4
HPE Insight managed system setup wizard	7.4
HPE Insight Management Advisor	7.4
HPE WMI Mapper	7.4
HPE Insight Control 電力管理	7.4
HPE Insight Control パフォーマンス管理	7.4
HPE Insight Control 仮想マシン管理	7.4
HPE Insight Control サーバー移行	7.4
HPE Virtual Connect Enterprise Manager	7.4
HPE バージョンコントロールレポジトリマネージャー	7.4

表は続く

HPE Insight Management のコンポーネント名	最小バージョン
HPE Matrix Operating Environment のキャパシティプランニング機能、構成およびワークロード管理機能	7.4 <sup>1</sup>
HPE Matrix OE インフラストラクチャオーケストレーション	7.4 <sup>1</sup>
HPE Matrix OE リカバリ管理	7.4 <sup>1</sup>
HPE Storage Provisioning Manager	2.4.0 <sup>2</sup>
HPE SPM Adapter for EMC Symmetrix VMAX	7.4

<sup>1</sup> 一般には、バージョン 7.4 より前の HPE Matrix Operating Environment がインストールされている場合は、HPE Insight Management DVD 7.4 を使用して HPE Matrix Operating Environment 7.4 にアップグレードしてから、HPE Insight Management DVD 7.6 を使用してバージョン 7.6 への 2 回目のアップグレードを実行する必要があります。

<sup>2</sup> HPE SPM 2.6.0 は、HPE Matrix Operating Environment 7.6.0 に含まれています。

## アップグレード前の現在の CMS 構成のバックアップ

アップグレードを開始する前に、CMS のリストアが必要な場合に備えて、*HPE Insight Management* インストール/コンフィギュレーションガイドの手順に従って現在の CMS 構成をバックアップすることをおすすめします。

## アップグレードに関する注意事項

*HPE Insight Management* インストール/コンフィギュレーションガイドの第 2 章では、HPE Insight Management のインストールおよびアップグレード手順について説明しています。第 2 章の一部の手順は、アップグレードに必須ではありません。このため、アップグレードを実行する際にはドキュメントを参照することをおすすめします。ある手順が不要な場合は、ドキュメントにその旨記載されています。

この項には、HPE Insight Management のアップグレードに適用される注意事項が含まれます。

- 以前のリリースからの HPE Matrix Operating Environment プロパティファイルは、アップグレードの際に、7.6 リリースの新しいプロパティファイルで置き換えられます。プロパティファイルに対して変更やカスタマイズを行っていた場合、変更は失われます。

### 推奨処置：

HPE Matrix Operating Environment 7.6 へのアップグレードを開始する前に、ユーザーが変更したプロパティファイルのコピーを保存するか、ファイルへの変更をメモしておき、新しい 7.6 バージョンのファイルにこれらの変更を挿入できるようにします。

通常変更されるプロパティファイルのリストの一部を次に示します。アップグレードを開始する前に、ご使用の環境でこれらのファイルを変更したかどうかを確認します。変更した場合は、`\Program Files\HP\Virtual Server Environment` ディレクトリツリー以外の場所にこれらのファイルを保存します。

- `C:\Program Files\HP\Matrix infrastructure Orchestration\conf\blade_models.properties`
- `C:\Program Files\HP\Virtual Server Environment\conf\esa.properties`
- `C:\Program Files\HP\Virtual Server Environment\conf\lsa\hp_lsa_service.conf`
- `C:\Program Files\HP\Virtual Server Environment\conf\lsa\lsa.properties`
- `C:\Program Files\HP\Virtual Server Environment\conf\lsa\lsaclient.properties`

- C:\Program Files\HP\Virtual Server Environment\conf\lsa\vc\vcController.properties
- C:\Program Files\HP\Virtual Server Environment\conf\lsa\vm\vmController.properties
- C:\Program Files\HP\Virtual Server Environment\conf\lsa\storage\storageController.properties

アップグレードが完了し、サービスまたは CMS が再起動される前に、新しいプロパティファイルを編集し、以前のバージョンのファイルで作成したカスタムエントリーを追加します。

- HPE Matrix OE インフラストラクチャオーケストレーションをアップグレードするには、Operations Orchestration を手動でアップグレードする必要があります。手順については、*HPE Insight Management* インストール/コンフィギュレーションガイドを参照してください。

詳しくは、<http://www.hpe.com/info/matrixoe/docs> で提供される、次の 2 つのホワイトペーパーを参照してください。

- Upgrading HPE Operations Orchestration included with Matrix OE to HPE Operations Orchestration 10.x (Full Version) (英語)
- HPE Matrix OE インフラストラクチャオーケストレーション 7.6 以降へのアップグレード後に、HPE Operations Orchestration 10.x がインストールされます。ワークフロージョブの履歴、スケジュール、パーミッション、ユーザーなどの情報は、HPE Operations Orchestration 9.x から移行されます。HPE Operations Orchestration 9.x で開発またはカスタマイズされたワークフローは手動で移行する必要があります。そのため、HPE Operations Orchestration 9.x サービス (**RSCentral** と **RSJRAS**) はアップグレード後に無効になり、削除されません。カスタマイズまたは作成したコンテンツパックを移行するには、**Hewlett Packard Enterprise Information Library** にあるホワイトペーパー *Upgrading HPE Operations Orchestration included with Matrix OE to HPE Operations Orchestration 10.x* で説明されている手順を実行します。
- HPE Insight Control サーバー移行のアップグレード中に、アンインストールウィンドウが表示されません。

#### 推奨処置：

このウィンドウはアップグレードプロセス中に通常表示されるもので、一瞬しか表示されません。このウィンドウを手動で閉じないでください。

- HPE SPM をインストールするとき、管理対象外のアレイおよび管理対象外の SAN の操作のサンプル XML ファイルに `example.xml` という名前が付けられます。HPE SPM を最新バージョンにアップグレードすると、HPE SPM の `state` フォルダにある `example.xml` という名前のファイルはすべてインストーラーによって削除されます。実務で使う XML ファイルでは `example.xml` というファイル名は決して使用しないでください。使用すると、HPE SPM のアップグレード時にそのファイルのデータが失われる危険があります。実務で使う際の命名に `example.xml` ファイルを使用した場合は、アップグレードに移る前にこのファイルを別の位置にバックアップして、アップグレード後に状態フォルダの適切な位置にファイルを戻してください。

## HPE Insight Management のインストール

HPE Insight Management の新規インストールを開始する前に、*HPE Insight Management* インストール前のワークシートに記載されている情報を収集することをおすすめします。開始前にデータを収集しておくと、インストール中に必要な情報をすべて入力することができます。

インストール手順および HPE Insight Management のインストール後の管理対象システムの構成方法については、*HPE Insight Management* インストール/コンフィギュレーションガイドを参照してください。

### インストールとアップグレードにかかる時間

*HPE Insight Management* インストール/コンフィギュレーションガイドには、x86 および x64 オペレーティングシステムに各 HPE Insight Management コンポーネントをインストールおよびアップグレードするおおよその時間が記載されています。

## インストールの開始前にウイルススキャナーを無効にする

インストールプロセスを開始する前に、ウイルススキャンソフトウェアとバックアップエージェントを無効にすることをおすすめします。ウイルススキャンソフトウェアやバックアップエージェントが実行中であると、一部の HPE Insight Management コンポーネントがインストールされない場合があります。

## インストールに関する注意事項

HPE Insight Management の新規インストールに適用される一般的な注意事項について、次に示します。インストールを開始する前に、これらの注意事項をお読みください。

- Windows 2008 R2 SP1 をオペレーティングシステムとして備えるシステムでは、FTP サイトが実行されていない場合でも、HPE Insight Management Advisor のデフォルト FTP サイト状態テストで、エラーが返されずに No problems found というメッセージが表示されます。

### 推奨処置：

IIS は、FTP サイトの正しいステータスを提供しません。この問題について詳しくは、次の 2 つのリンクを参照してください。

- <http://forums.iis.net/p/1183266/2002986.aspx#2002986>
- <http://forums.iis.net/t/1186230.aspx>
- 「A system error occurred calling NetUserGetInfo due to the fact that the workstation service and/or the server service failed to restart on the Windows domain controller server.」というエラーメッセージが表示されて、HPE Insight Management Advisor のパスワード有効期限チェックが失敗する場合があります。

### 推奨処置：

CMS が所属するドメインのドメインコントローラーサーバーで、ワークステーションサービスとサーバーサービスが実行されていることを確認します。

- HP Insight Control サーバー配備をインストールする際には、次の点に注意してください。
  - ローカル DHCP サービスが含まれる Windows 2008 R2 SP1 および Windows 2012 の場合は、次の Web サイトにある Altiris ナレッジベースで、45903 の記事を検索してください。<http://www.symantec.com/business/support/index?page=home>  
この記事には、DHCP サービスを Windows 2008 R2 SP1 デプロイメントサーバーにローカルでインストールする必要がある場合の、PXE 構成オプションの変更について記載されています。
  - HP Insight Control サーバー配備をインストールする場合は、HPE ProLiant OS Deployment Pack for Microsoft System Center Configuration Manager 2007 (Microsoft System Center 用の HPE Insight Control 拡張機能の一部) をインストールしないでください。これらのコンポーネントは両方とも PXE サービスを提供するため、同じ環境にインストールされているとネットワークの問題が発生する可能性があります。
- HPE Insight Management インストーラーは、マップされたドライブからは実行できません。

Microsoft Internet Explorer (IE) のセキュリティ強化機能が有効になっていると、この問題が発生します。これは、Windows Server 2003 ベースのコンピューターのデフォルト設定です。このセキュリティ強化レベルによって、スクリプト、ActiveX コントロール、およびダウンロードが無効になるため、特定の Web サイトが IE で正常に表示されない場合があります。

### 推奨処置：

この問題を解決するには、インストールを開始する前に、IE のセキュリティ強化の構成をオフにします。



---

**警告:**

セキュリティ強化をオフにすると、サーバーが潜在的なセキュリティ攻撃にさらされる可能性があります。通常の Web 参照では、管理者アカウントではなく、機能制限のあるユーザーアカウントを使用することをおすすめします。グループポリシー機能を使って、権限を持たないユーザーがブラウザのセキュリティ設定を不正に変更できないようにしてください。

- Microsoft .NET 4.0 Framework は CMS にインストールすることはできますが、デフォルトには設定できません。.NET パッケージ全体をインストールする必要があります。そうでないと、SQL サーバーのインストールが失敗します。
- 発生する可能性は極めて低いですが、HPE SIM サービスの起動のタイミングに関わる問題が原因で、個々のコンポーネントのインストールを続行できなくなり、インストールが完了しないことがあります。

**推奨処置:**

この状態が発生したら、HPE Insight Management インストーラーを再実行して、インストールされなかったコンポーネントのインストールを完了します。

## インストール後の注意事項

この項では、HPE Insight Management のインストール後の注意事項について説明します。

### 共有ゲストを含む IO サービスを展開するために HPE Integrity VM バージョン 6.3 で必要なパッチ

PHSS\_43888 が必要です。PHSS\_43888 パッチは、<http://www.hpe.com/info/hpesc> からダウンロードしてください。

詳しくは、<http://www.hpe.com/info/hpux-hpvm-docs> にある *HP-UX vPars and Integrity VM V6.3 リリースノート* を参照してください。

## HPE Insight Management のアンインストールの注意事項

この項の注意事項は、HPE Insight Management のアンインストールに適用されます。

HPE Insight Control パフォーマンス管理をアンインストールしてから同じサーバーに再インストールする予定がある場合は、HPE Systems Insight Manager と HPE Insight Control パフォーマンス管理を再インストールする前に、古いパフォーマンス管理データベースをバックアップして手動で削除する必要があります。

## Internet Explorer のセキュリティ強化に関する注意事項

いくつかの HPE Insight Management オンラインヘルプページを開くと、Microsoft Internet Explorer (IE) に IE のセキュリティ強化の構成によりコンテンツがブロックされていることを示す警告メッセージが表示される場合があります。

**推奨される操作:** このメッセージが表示されないようにしてオンラインヘルプを開くには、IE のセキュリティ強化を無効にするか、IE の信頼済みサイトのリストに `res://*.*` を追加します。

---

**警告:**

IE のセキュリティ強化をオフにするには、**HPE Insight Management のインストール** でそれに関連する危険性の情報を参照してください。

---

# Web サイト

Web サイト	リンク
Hewlett Packard Enterprise Information Library	<a href="http://www.hpe.com/info/enterprise/docs">http://www.hpe.com/info/enterprise/docs</a>
Hewlett Packard Enterprise サポートセンター	<a href="http://www.hpe.com/support/hpesc">http://www.hpe.com/support/hpesc</a>
Contact Hewlett Packard Enterprise Worldwide	<a href="http://www.hpe.com/assistance">www.hpe.com/assistance</a>
サブスクリプションサービス/サポートのアラート	<a href="http://www.hpe.com/support/e-updates-ja">http://www.hpe.com/support/e-updates-ja</a>
Software Depot	<a href="http://www.hpe.com/support/softwaredepot">http://www.hpe.com/support/softwaredepot</a>
カスタマーセルフリペア	<a href="http://www.hpe.com/support/selfrepair">http://www.hpe.com/support/selfrepair</a>
HPE Insight Remote Support	<a href="http://www.hpe.com/info/insightremotesupport/docs">www.hpe.com/info/insightremotesupport/docs</a>
HP-UX 用の Serviceguard ソリューション	<a href="http://www.hpe.com/info/hpux-serviceguard-docs">www.hpe.com/info/hpux-serviceguard-docs</a>
Single Point of Connectivity Knowledge (SPOCK) のストレージ互換性マトリックス	<a href="http://www.hpe.com/storage/spock">www.hpe.com/storage/spock</a>
ストレージのホワイトペーパーおよび分析レポート	<a href="http://www.hpe.com/storage/whitepapers">http://www.hpe.com/storage/whitepapers</a>
HPE Insight Management	<a href="http://www.hpe.com/info/insightmanagement">http://www.hpe.com/info/insightmanagement</a>
HPE Systems Insight Manager	<a href="http://www.hpe.com/jp/hpsim">http://www.hpe.com/jp/hpsim</a>
HPE Insight Control	<a href="http://www.hpe.com/jp/insightcontrol">http://www.hpe.com/jp/insightcontrol</a>
HPE Matrix Operating Environment	<a href="http://www.hpe.com/info/matrixoe/docs">http://www.hpe.com/info/matrixoe/docs</a>

# サポートと他のリソース

## Hewlett Packard Enterprise サポートへのアクセス

- ライブアシスタンスについては、Contact Hewlett Packard Enterprise Worldwide の Web サイトを訪問してください。

<http://www.hpe.com/assistance>

- ドキュメントとサポートサービスにアクセスするには、Hewlett Packard Enterprise サポートセンターの Web サイトに移動します。

<http://www.hpe.com/support/hpesc>

### ご用意いただく情報

- テクニカルサポート登録番号（該当する場合）
- 製品名、モデルまたはバージョン、シリアル番号
- オペレーティングシステム名およびバージョン
- ファームウェアバージョン
- エラーメッセージ
- 製品固有のレポートおよびログ
- アドオン製品またはコンポーネント
- 他社製品またはコンポーネント

## アップデートへのアクセス

- 一部のソフトウェア製品では、その製品のインターフェイスを介してソフトウェアアップデートにアクセスするためのメカニズムが提供されます。製品のドキュメントを確認し、推奨されるソフトウェアアップデートの方法を特定します。
- 製品のアップデートをダウンロードするには、以下のいずれかに移動します。

**Hewlett Packard Enterprise サポートセンター**

<http://www.hpe.com/support/hpesc>

**Hewlett Packard Enterprise サポートセンター: ソフトウェアのダウンロード**

<http://www.hpe.com/support/downloads>

**Software Depot**

<http://www.hpe.com/support/softwaredepot>

- eNewsletters およびアラートにサブスクライブするには、以下の Web サイトにアクセスします。

<http://www.hpe.com/support/e-updates-ja>

- お客様の権利の表示や更新を行ったり、契約と保証をプロフィールとリンクさせたりするには、Hewlett Packard Enterprise サポートセンターの **More Information on Access to Support Materials** ページをご覧ください。

<http://www.hpe.com/support/AccessToSupportMaterials>

### ❗ 重要:

一部のアップデートにアクセスするには、Hewlett Packard Enterprise サポートセンターからアクセスするときに製品の権利付与情報が必要になる場合があります。関連する権利付与情報を使って HP パスポートをセットアップしておく必要があります。

## カスタマーセルフリペア (CSR)

Hewlett Packard Enterprise カスタマーセルフリペア (CSR) プログラムでは、ご使用の製品をお客様ご自身で修理することができます。CSR 部品を交換する必要がある場合、お客様のご都合のよいときに交換できるよう直接配送されます。一部の部品は CSR の対象になりません。CSR による修理が可能かどうかについては、Hewlett Packard Enterprise のサポート窓口が判断します。

## リモートサポート (HPE 通報サービス)

リモートサポートは、保証またはサポート契約の一部としてサポートデバイスでご利用いただけます。リモートサポートは、インテリジェントなイベント診断を提供し、ハードウェアイベントを Hewlett Packard Enterprise に安全な方法で自動通知します。これにより、ご使用の製品のサービスレベルに基づいて、迅速かつ正確な解決が行われます。ご使用のデバイスをリモートサポートに登録することを強くおすすめします。

ご使用の製品にリモートサポートの追加詳細情報が含まれる場合は、検索を使用してその情報を見つけてください。

### リモートサポートおよびプロアクティブケア情報

HPE 通報サービス	<a href="http://www.hpe.com/jp/hpalert">http://www.hpe.com/jp/hpalert</a>
HPE プロアクティブケアサービス	<a href="http://www.hpe.com/services/proactivecare-ja">http://www.hpe.com/services/proactivecare-ja</a>
HPE プロアクティブケアサービス: サポートされている製品のリスト	<a href="http://www.hpe.com/services/proactivecaresupportedproducts">http://www.hpe.com/services/proactivecaresupportedproducts</a> (英語)
HPE プロアクティブケアアドバンスドサービス: サポートされている製品のリスト	<a href="http://www.hpe.com/services/proactivecareadvancedsupportedproducts">http://www.hpe.com/services/proactivecareadvancedsupportedproducts</a>

### プロアクティブケアカスタマー情報

プロアクティブケアセントラル	<a href="http://www.hpe.com/services/proactivecarecentral">http://www.hpe.com/services/proactivecarecentral</a>
プロアクティブケアサービスのアクティブ化	<a href="http://www.hpe.com/services/proactivecarecentralgetstarted">http://www.hpe.com/services/proactivecarecentralgetstarted</a>

## 保証情報

ご使用の製品の保証を確認するには、Hewlett Packard Enterprise サポートセンターで入手できるサーバー、ストレージ、電源、ネットワーク、およびラック製品の安全と準拠に関する情報を参照します。

<http://www.hpe.com/support/Safety-Compliance-EnterpriseProducts>

### 追加保証情報

HPE ProLiant と x86 サーバーおよびオプション	<a href="http://www.hpe.com/support/ProLiantServers-Warranties">http://www.hpe.com/support/ProLiantServers-Warranties</a>
HPE Enterprise サーバー	<a href="http://www.hpe.com/support/EnterpriseServers-Warranties">http://www.hpe.com/support/EnterpriseServers-Warranties</a>
HPE ストレージ製品	<a href="http://www.hpe.com/support/Storage-Warranties">http://www.hpe.com/support/Storage-Warranties</a>
HPE ネットワーク製品	<a href="http://www.hpe.com/support/Networking-Warranties">http://www.hpe.com/support/Networking-Warranties</a>

## 規定に関する情報

ご使用の製品の規定に関する情報を表示するには、Hewlett Packard Enterprise サポートセンターで入手できるサーバー、ストレージ、電源、ネットワーク、およびラック製品の安全と準拠に関する情報を参照します。

<http://www.hpe.com/support/Safety-Compliance-EnterpriseProducts>

### 規定に関する追加情報

Hewlett Packard Enterprise は、REACH（欧州議会と欧州理事会の規則 EC No 1907/2006）のような法的な要求事項に準拠する必要に応じて、弊社製品の含有化学物質に関する情報をお客様に提供することに全力で取り組んでいます。本製品の化学物質情報レポートについては、次をご覧ください。

<http://www.hpe.com/info/reach>

Hewlett Packard Enterprise 製品の環境および安全に関する情報やコンプライアンスに関するデータ（RoHS、REACH など）は、次をご覧ください。

<http://www.hpe.com/info/ecodata>（英語）

Hewlett Packard Enterprise の社内プログラム、製品リサイクル、エネルギーの有効利用などの環境情報については、次をご覧ください。

<http://www.hpe.com/info/environment>（英語）

## ドキュメントに関するご意見、ご指摘

Hewlett Packard Enterprise では、お客様により良いドキュメントを提供するように努めています。ドキュメントを改善するために役立てさせていただきますので、何らかの誤り、提案、コメントなどがございましたら、ドキュメントフィードバック担当（[docsfeedback@hpe.com](mailto:docsfeedback@hpe.com)）へお寄せください。この電子メールには、ドキュメントのタイトル、製品番号、版数、およびドキュメントの表紙に記載されている刊行日をご記載ください。オンラインヘルプの内容に関するフィードバックの場合は、製品名、製品のバージョン、ヘルプの版数、およびご利用規約ページに記載されている刊行日もお知らせください。

# 追加のサポート情報

## Hewlett Packard Enterprise が所有していないソフトウェアコンポーネントについてのセキュリティ報告およびアラートポリシー

Hewlett Packard Enterprise 製品には、オープンソースソフトウェア（OpenSSL など）や他社製ソフトウェア（Java など）が含まれることがあります。Hewlett Packard Enterprise では、HPE Insight Management のエンドユーザー使用許諾契約書（EULA）にリストされている Hewlett Packard Enterprise が所有していないソフトウェアコンポーネントが HPE Insight Management とともに収録されていることを明らかにしています。EULA は、HPE Insight Management Installer と一緒に HPE Insight Management DVD #1 に収録されています。

Hewlett Packard Enterprise では、EULA でリストされているソフトウェアコンポーネントのセキュリティ報告について、HPE 製品に対するサポートと同レベルのサポートで対応しています。また、セキュリティ上の問題の削減に取り組み、そのような問題が発生してもユーザーがそのリスクを軽減できるよう支援しています。

Hewlett Packard Enterprise は、セキュリティ上の問題が発見された場合に備え十分定義されたプロセスを用意しており、その成果がセキュリティ報告の公開です。セキュリティ報告には、問題に関する高レベルでの説明とセキュリティ上の問題を軽減するための方法の解説が掲載されています。

## ソフトウェアテクニカルサポートとアップデートサービスへの登録

HPE Insight Management には、1 年間、24 時間年中無休の HPE ソフトウェアテクニカルサポートおよびアップデートサービスが含まれています。このサービスは、ソフトウェアの実装および操作に関する問題を解決するための支援情報についての Hewlett Packard Enterprise テクニカルリソースへのアクセスを提供します。

このサービスはさらにソフトウェアアップデートおよびリファレンスマニュアルへのアクセスを提供します。Hewlett Packard Enterprise から、電子形式のデータとして入手することができます。

このサービスで、HPE Insight Management のお客様は、ソフトウェアアップデートの通知と入手だけでなく効率の良い問題解決も受けることができます。このサービスについて詳しくは、次の Web サイトを参照してください。<http://www.hpe.com/services/insight-ja>

## HPE Insight Management のドキュメント：

- HPE Insight Management のドキュメント：<http://www.hpe.com/info/insightmanagement/docs>
- HPE Systems Insight Manager のドキュメント：<http://www.hpe.com/info/insightmanagement/sim/docs>
- HPE Insight Control のドキュメント：<http://www.hpe.com/info/insightcontrol/docs>
- HPE Matrix Operating Environment のドキュメント：<http://www.hpe.com/info/matrixoe/docs>